

## 自分の命 自分で守るために15日(月)【避難訓練】

今回の訓練で、わたしは、「今までで、一番の避難訓練でした」と全校の皆さんに話すことができました。昨年度の一回目避難訓練では、「グラウンドに集合して人員確認が済むまで、ひと言も話し声が聞こえることはありませんでした。すばらしい。でも、グラウンドを移動していく何人かの表情が緩んで、白い歯が見えてとても残念に思いました」という話をしたのです。



今回の避難中もひと事の話し声ももれませんでした。そして、「わたしは、皆さんの『目』を見させてもらっていました。にやにや笑いがうかんでいると、それは目に現れるのです。でも、そんな人は一人もいませんでした。みんな本当に真剣に取り組みましたね」と話すこともできたのです。



11日に行われた交通安全教室、そして、今回の避難訓練。わたしは、「自分の命を自分で守る力をつけるための学習には、いくら仲よしで、いくら楽しい麻績小学校であっても、スイッチを切り替えて真剣に取り組んでほしい」という願いを持っています。そして今回、そのことが子どもさんの姿にあら

われていることを感じる事ができました。

このような訓練が役に立つようなことがあってはいけないのです。でも、子どもたちに「危険回避能力」や、いざという時に備えてたとえ訓練であっても真剣に取り組める力を、何としても身に付けてほしいのです。

今回の訓練で高まった子どもの姿がまた、麻績小学校のよき伝統となってくれることを願っています。

## 走り始めました 全校マラソン

16日(火) ぽかぽかの好天の下、今年度最初の全校マラソンがありました。

桜のつぼみもいよいよほころんできて、屋外にいと自然に体を動かしたくなるこの頃です。

体育係の西沢先生  
の声に合わせて、  
全校児童が大きな  
声で声を出しながら  
の準備運動を終



えると、低・高学年に分かれて走り始めました。うれしいことに時間いっぱい走り続ける子どもの姿を、たくさんたくさん見ることができました。



朝学校に着くと、27日(土)に開催される市町村対抗駅伝大会に向けて選手の皆さんが走り、おみっこ元気マラソンに取り組む子どもたちが走り、そんな姿を見て1年生の子たちもいっしょに走っています。

「継続は力なり」毎日の努力の積み重ねを大切にしたいですね。

## **おみっこ応援団運営委員会**

本校の教育活動を、一番身近で力強く支えてくださる地域代表の皆様との会が18日(木)に開催されました。ご意見を伺う中で、『昔の遊び』代表の方からは、「会員の高齢化が進み、今までのような活動を継続できそうもない」というお話をいただきました。竹馬や缶ぽっくり、棒飛ばしなどをとおして子どもたちが地域の方に温かくお支えいただいていたことを思うと、とても残念でもあるのですが、無理をしていただくことはボランティアではありません。ご協議いただくなかで「それぞれのお立場からそれぞれのできることで麻績の子どもたちを支えたい」という温かい想いを感じとらせていただきました。時間の経過や状況の変化に応じて新たな、そして無理のないやり方で子どもたちを、そして学校をお支えいただくことのできる方向を探っていくことの大切さを教えていただきました。



5月20日(月)には総会が催されます。そこでも多くのお知恵をお借りしたいと考えます。一年間どうぞ子どもたちの育ちをともに支えていただけますようお願い申し上げます。

